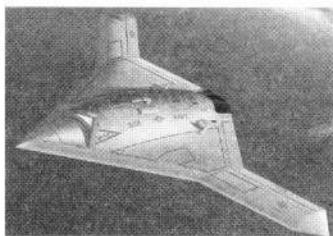


# X-47B

U. S NAVY UCAS  
アメリカ海軍 無人爆撃機



PLATZ

αCMa  
Alpha

発売元：有限会社プラッツ  
〒424-0886 静岡県静岡市清水区草薙 3-1-1  
TEL. 054-345-2047 FAX. 054-345-2285  
PLATZ CO., LTD.  
3-1-1 KUSANAGI SHIMIZUKU SHIZUOKA 424-0886 JAPAN

1945年に世界初の音速突破飛行を目指して開発されたロケット機、ベルX-1を皮切りにアメリカは様々な研究実験機を作り続けてきました。Xプレーンと呼ばれる多くの実験機は貴重な基礎技術やデータをもたらし、その後の航空機や宇宙開発に大きな役割を果たしてきたのです。

X-47Bもそうした実験機のひとつです。当初アメリカ国防総省のDARPA(国防高等研究計画局)と空軍、海軍が共同でUCAV(無人戦闘攻撃機)の開発を計画。アフガニスタンの戦闘で投入された遠隔操縦による無人機ブレイダーや無人偵察機グローバルホークの有効性からさらに発展した完全自立型の無人戦闘攻撃機開発に必要な技術の取得を目指したのです。

2003年2月には概念検証機としてのX-47Aが完成し初飛行に成功し、続いて実用型の実験機となるX-47Bの開発が予定されました。しかし、政府予算の問題や空軍が計画から離脱するなどにより中断することもありましたが2007年に海軍独自の無人戦闘攻撃機開発計画として続行が決定。DARPAと海軍が引きついで開発が進められることとなったのです。航空母艦での運用を基本とする無人戦闘攻撃機の実験機、X-47Bは2009年10月に1号機、2011年には2号機が完成。2011年2月に1号機がエドワーズ空軍基地において初飛行に成功しました。

X-47Bでは自力での航空母艦からの離着艦。さらには約2800キロの航続距離、約2トンの兵器搭載能力などが求められることになりました。さらにレーザー波や高出力マイクロ波によりミサイルの迎撃や敵施設破壊を可能にすることも目標とされているといわれています。エンジンはプラット&ホイットニーF100-PW-220Uターボファン1基を搭載。無尾翼で主翼から胴体にかけてスモークにつながる特異な形状を持った機体の内部には4500ポンドの兵器搭載能力を持つウェポンベイを有しています。そのスタイルは乗員が搭乗しないことにより、居住空間や生命維持機能などを必要としない無人機ならではのデザインの自由度を生かしたもので、高いステルス性を追及して設計されているのです。2013年には実際に航空母艦からの離着艦テストを、2014年には空中給油テスト実施が予定されています。

無人機の開発は電子機器や制御技術、GPS・自立航法システムなどの進化で性能が格段に向上、無人戦闘攻撃機構想も加速することになりました。航空母艦での運用では長時間の任務継続が可能な特徴を生かし、上空に待機し敵の対艦ミサイル攻撃などに備え、迎撃するなどを

艦隊護衛にも高い威力を発揮することになります。また、敵の基地攻撃やSEAD(防空網制圧)といった人的被害が心配される危険なミッションにも活躍が期待されているのです。実用化されたのちには日本に母港を持つ第7艦隊にも配備されるといわれています。

From the Bell X-1, the demonstration project of X-planes became a part of USA main programs, and is now part of the United States Navy's UCAS-D program to create a carrier-based unmanned aircraft. X-47B is the one of the Unmanned Air Vehicles. At first, this Unmanned Combat Air System Carrier Demonstration program had been designed by DARPA, USAF and US Navy, this project was developed for the first-ever carrier launches and recoveries, and autonomous aerial refueling by an autonomous, low-observable-representative unmanned aircraft. In February 2003, the first flight of the "proof-of-concept X-47A vehicle" was successfully completed and they started developing X-47 Bafter that. The project was broken off for a while because of the government budget cut and the disengagement of USAF from this project. However, in August 2007, the DARPA and US Navy continued the development. The first demonstrator air vehicle X-47B was completed in October 2009 and the second was completed in 2011. The first demonstrator air vehicle (AV-1) completed and successfully operated its test flight at the Edwards AFB in February 2011. X-47B was required the autonomous carrier operations including launch, recovery and carrying approx 2tons of the weapons. Also destroying the buildings and missile intercept could be possible with the high-power microwave and laser wave. X-47B is powered by a single Pratt & Whitney Canada F100-PW-220U turbofan engine ratedand has two weapons bay, the airframe is a stealthy planform design. It is diamond-kite shaped. The first carrier launches and recoveries of the X-47B are planned for demonstration in 2013 with autonomous aerial refueling in 2014. The system also provides multiple scheduling modes, allowing users to switch between different schedule profiles in real time. The navigation systems include the US Navy shipboard relative global positioning system (SRGPS) automatic landing system. When the X-47B becomes a practical use, it will be also deployed at the U.S seventh fleet which has its homeport in Japan.

## 組み立てをはじめる前に

この説明図をよく読んで工作の流れをつかみ、塗装や組み立てなどの手順を考えて作業をしてください。

■このキットはディスプレイ専用プラスチックモデルキットです。接着剤、工具、塗料などは入っていないので別にご用意ください。次のような道具があると便利です。

●プラスチックモデル用接着剤(通常タイプ・溶剤タイプ) ●デザインナイフ(カッター) ●ニッパー ●ヤスリ各種 ●プラスチックモデル用塗料 ●ピンバイス、ドリル ●パテ ●エポキシ系接着剤 ※接着剤や塗料、工具などはそれぞれの取扱説明書に従って正しく使用してください。

■キットの部品やできあがった完成品などは、直射日光や高温になる場所を避けて保管してください。

■部品を切り取ったあとの不要部品や、ビニール袋などは自治体の定める分別収集基準に従って捨ててください。

## デカールの貼りかた

①貼りたいデカールを切り取り、切り取ったデカールを水またはぬるま湯に10秒程度浸します。②台紙ごと引き上げ、布やティッシュペーパーなどの上に置き、余分な水分を吸い取らせます。③台紙の端を持ち、デカールをスライドさせながら所定の位置に貼ります。④位置は指先に少量の水をつけ、少しづつずらしながら微調整してください。⑤柔らかい布や綿棒などで押し出すようにしながら、デカール内側に残った気泡や水分を取り除いてください。⑥貼り終わったデカールが十分に乾燥するまではさわらないように注意してください。⑦凸凹に馴染みにくい場合は、蒸しタオルや市販のデカール軟化剤を使用してください。⑧デカールの上からクリアーがけをする場合は事前に余ったデカールでテストをおこなって問題がないことを確かめてからにしてください。

## Study the instructions thoroughly before assembly.

When assembling this kit, tools including knives are used. Extra care should be taken to avoid personal injury.

Read and follow the instructions supplied with paints and/or cement, if used. Use plastic cement and paints only (available separately).

Use cement sparingly and ventilate room while constructing. Keep out of reach, of small children.

Children must not be allowed to suck any part, or pull vinyl bag over the head.

## アフターサービスについて

部品の不足や不良に関してはお手数ですが、お客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、不足部品の名称(番号)数量、を明記の上、メールまたは電話/FAX、お手紙でご請求ください。無償で正規の部品を送付させていただきます。また破損、紛失については、実費で部品をお分けさせていただきます。お手数ですがメールまたは電話/FAXでお客様のお名前、ご住所、電話番号、商品名、部品名(番号)をお知らせいただけます。弊社から送料を含めた金額および送金方法をお知らせいたします。

### ■電話/FAXでの受付

TEL: 054-345-2047 (AM10:00~PM4:00) FAX: 054-345-2285

### ■メールでの受付

カスタマーサービス係: cs@platz-hobby.com

### ■お手紙での受付、部品代金の送付先

〒424-0886 静岡県静岡市清水区草薙 3-1-1  
有限会社プラッツ 部品請求係宛

## 部品の組み立て Assembly instruction

各部品を切り取り、仮り組みをおこなってからパーツ同士を接着してください。

Please remove each bulks and cement them after trial fitting.

### 1 胴体の組み立て Fuselage Assembly

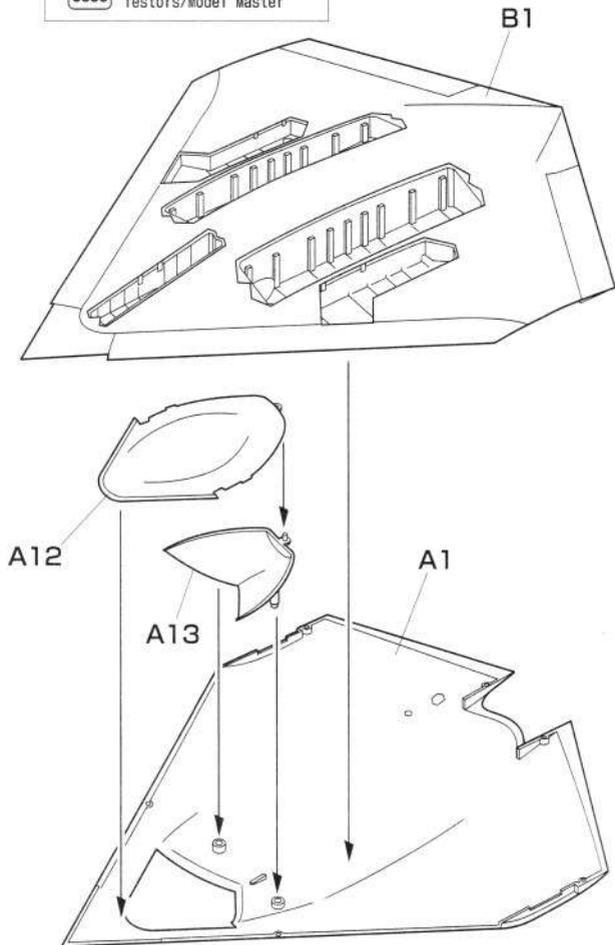
※塗装指示の数字は

00

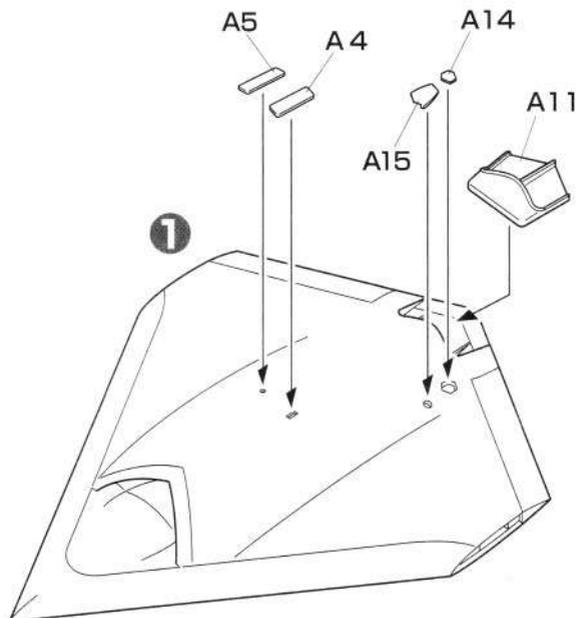
GS1クレオスのMr.カラー  
GS1 Creos/Mr. Color

0000

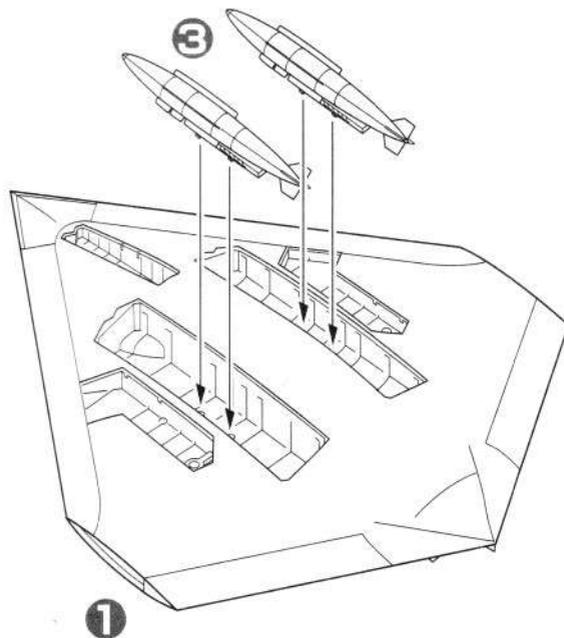
テスター/モデルマスター  
Testors/Model Master



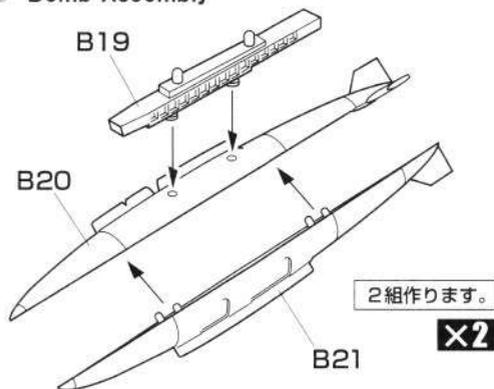
### 2 胴体上部の組み立て Fuselage Assembly (Upper)



### 4 爆弾の取り付け Bomb Installation



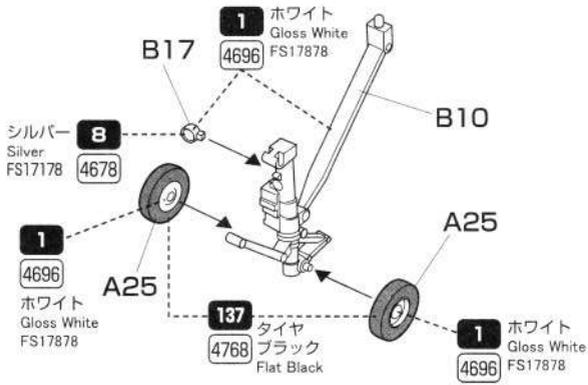
### 3 爆弾の組み立て Bomb Assembly



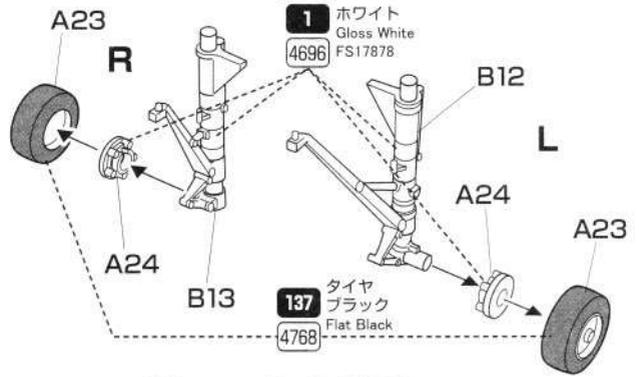
2組作ります。

**X2**

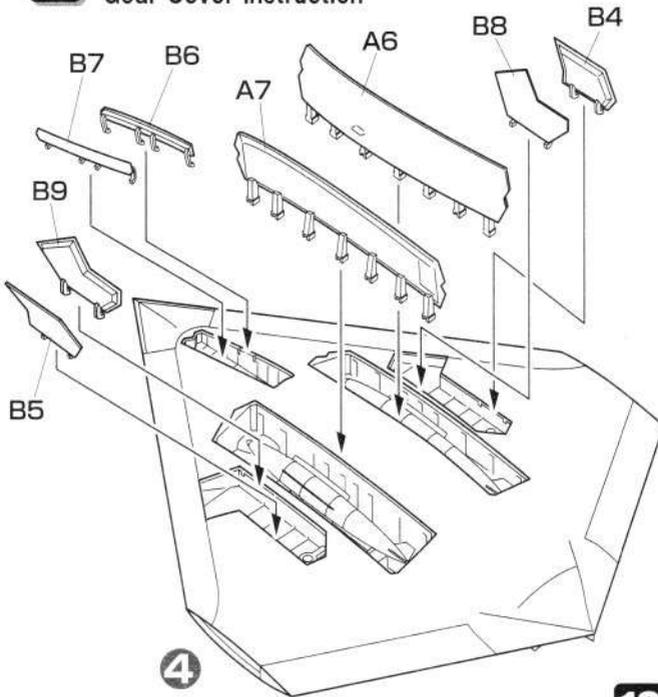
## 5 前輪の組み立て Nose Gear Assembly



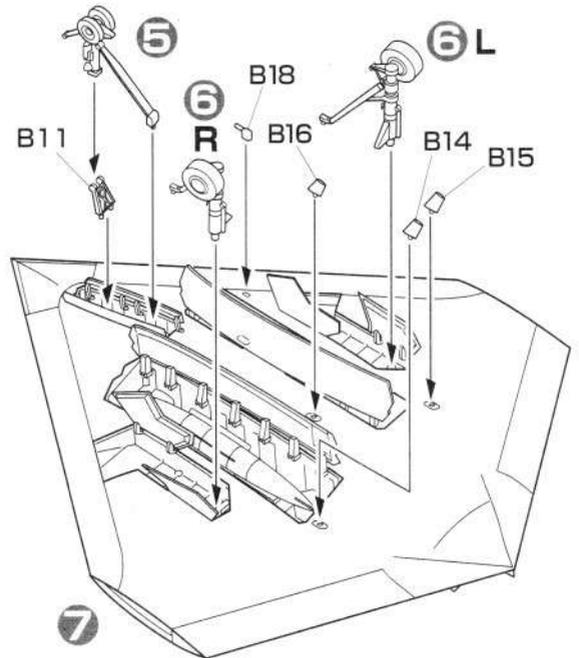
## 6 後輪の組み立て Main Gear Assembly



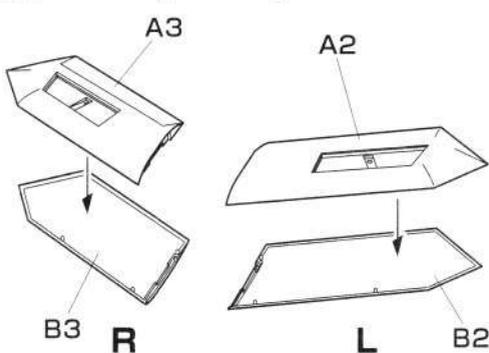
## 7 脚カバーの取り付け Gear Cover Instruction



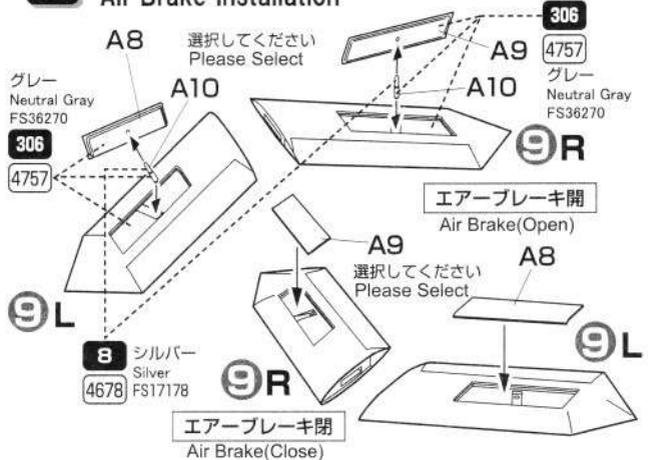
## 8 脚とアンテナの取り付け Installation (Gear/Antenna)



## 9 主翼の組み立て Main Wing Assembly



## 10 エアブレーキの取り付け Air Brake Installation





AC-7 1/72 U.S NAVY X-47B 1/72 アメリカ海軍 無人艦上爆撃機 X-47B

